

安全データシート(SDS)

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称: プールボンE-960 R 主剤
種類: エポキシ樹脂系塗料 主剤
製造会社
会社名: AGCコーテック株式会社
住所: 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2丁目9番地
担当部門: 品質保証室 江澤 孝行
電話番号: 03-5217-5104
FAX番号: 03-5217-5106
緊急連絡電話番号: 03-5217-5104
整理番号: 1271550112405
用途: プール塗装用

2. 危険有害性の要約

最重要危険有害性 : その他の有害性物質
特急性毒性(経皮) : 一度に多量の硬化剤と混合すると温度が急激に上昇する

3. 組成及び成分情報

化学物質/混合物の区分:
・混合物

化学名または一般名: 水系エポキシ樹脂セメントモルタル用樹脂液
成分及び含有量:

成分名	CAS.No.	含有量(%)	安衛法		毒劇法	PRTR法
			表示対象物質	通知対象物質		
ビスフェノールA型エポキシ樹脂	25068-38-6	80	—	—	—	1-30

4. 応急措置

目に入った場合:
・直ちに、大量の清浄な流水で15分以上洗浄し、直ちに眼科医の診断を受ける。

皮膚に付着した場合:
・付着物を拭き取り、水と石鹼でよく洗い流す。
・かゆみや炎症等の異常がある場合は、すみやかに医師の診断をうけること。

吸入した場合:
・空気の新鮮な場所に移し、安静、保温に努める。
・頭痛等の異常がある場合は、すみやかに医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合
・無理に吐かせないようにする。
・直ちに医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消化方法
・火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して風上から消火する。
・消火作業の際には、保護眼鏡、保護衣、有機ガス用防毒マスク等の保護具を着用する。

消火剤:
・二酸化炭素、粉末、乾燥砂

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置:
・漏出した場所の周辺にロープを張り、人の立ち入りを禁止する。
・付近の着火源を取り除き、消火剤を準備する。

環境に対する注意事項:

- ・ 多量の場合は流路を盛土などで囲って流出を防止する。
- ・ 少量の場合は、紙や布で拭き取り焼却する。多量の場合は、火花の出ないシャベル等で密閉できる容器にすくい取る。
- ・ 作業の際は、保護眼鏡、保護手袋、長袖作業衣等の保護具を着用する。
- ・ 廃棄は「廃棄上の注意」の項による。

回収、中和、二次災害の防止策：

- ・ 流出、その他の事故が発生した時は、警察署、消防署などの関係機関に連絡する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

- ・ 火気厳禁。
- ・ 直接皮膚等に触れないように、手袋などの保護具を着用する。
- ・ 取扱い場所及び作業箇所は換気を行ない、施工後も接着剤が硬化するまで、通常の換気(朝夕1～2時間)を行なう。

保管：

- ・ 直射日光を避け、容器を密栓し、冷暗所に保管する。消防法に従い貯蔵する。
- ・ 5～35℃の環境で子供の手の届かない屋内に保管する。
- ・ 誤飲防止と食品への混入を避けるため、食品と区別する。

混合させてはならない物質：

- ・ 溶剤による希釈、品種の異なる接着剤の併用、混合はしない。

容器包装材料：

- ・ 接着剤であるので、食品容器、給餌器などには使用しない。
- ・ 使用済み容器等は、許可を受けた産業廃棄物処理業者へ処分を委託する。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：

- ・ 局所排気装置などの換気のための設備を設置する。

管理濃度：

- ・ 設定されていない。

許容濃度：

- ・ 日本産業衛生学会、ACGIHとも設定されていない。

保護具：

呼吸器の保護具：

- ・ 状況に応じて着用すること。

目の保護具：

- ・ 保護メガネを着用すること。

手の保護具：

- ・ テフロン製手袋、耐油性手袋を着用すること。

皮膚及び身体の保護具：

- ・ 状況に応じ、長袖作業着を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态	:	
形状	:	液体
色	:	淡黄色透明液体
臭い	:	微臭
pH	:	—
融点/凝固点	:	—
沸点	:	
初留点	:	
沸騰範囲	:	
引火点	:	102 °C
自然発火温度(発火点)	:	—
燃焼性(個体、ガス)	:	
燃焼または爆発範囲の上限/下限	:	
蒸気圧	:	—
蒸気密度	:	—
蒸発速度	:	
比重(相対密度/25℃)	:	1.12

粘度 : 1.0±0.3 Pa・s(25°C)
 溶解度 : 水に不溶
 n-オクタノール／水分配係数 :
 分解温度 :

10. 安定性及び反応性

安定性:

- ・ 通常取り扱い条件においては安定。

特定条件下で生じる危険な反応:

- ・ 加熱、アルカリ性物質との接触により重合を開始し、発熱する。

11. 有害性情報

急性毒性(経口):

- ・ エポキシ樹脂 ラット LD₅₀ 11000~11400(mg/kg)

変異原性:

- ・ 労働省の有害性調査の結果、微生物を用いる変異性原性試験及び哺乳類培養細胞を用いる染色体異常試験の2種類の変異原性試験で所定の基準を超える値を示し「変異原性が認められている化学物資」として公表された。

局所効果(眼、皮膚):

- ・ 皮膚をわずかに刺激する。
- ・ 繰り返し、長期間も接触は、皮膚炎を起こす可能性がある。
- ・ 繰り返し、長期間も接触、又は吸入は人によってアレルギー反応を引き起こす可能性がある。
- ・ 蒸気は呼吸器、眼に刺激性である。繰り返しの接触は結膜炎を起こす。

慢性毒性:

現在のところ知見なし。

12. 環境影響情報

- ・ 現在のところ知見なし
- ・ 漏洩時、廃棄などの際は注意を守ること。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物:

- ・ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律の分類では廃油と廃プラスチック類の混合物で、焼却する場合は、焼却設備を用いて少量ずつ焼却する。また産業廃棄物として処理する場合は、許可を受けた処理業者に委託する。

汚染容器、包装:

- ・ 使用済み容器、ウエス等も同様である。

14. 輸送上の注意

- ・ 容器に漏れがないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れの防止を確実にする。

15. 適用法令

- ・ 消防法 : 第4類 第3石油類 危険物等級Ⅲ
- ・ PRTR法 : 第1種指定化学物質 No.30 ビスフェノールA液状エポキシ樹脂
- ・ 労働基準局長通達 : 昭和51年6月23日付 基発第477号
 エポキシ樹脂の硬化剤による健康障害の防止について

16. その他の情報

引用文献

- ・ 12093の化学商品 化学工業日報社
- ・ 化学物質の危険、有害便覧 中央労働災害防止協会
- ・ 知っておきたい職場の化学物質 中央労働災害防止協会
- ・ 製品安全データシートの作成指針 日本化学工業協会
- ・ エポキシ樹脂・硬化剤 正しい取扱いの手引き エポキシ樹脂技術協会

その他

- ・記載のデータや評価に関しては、いかなる保証をなすものではありません。
- ・記載事項は通常の取扱いを対象とするものですので、指定された用途、用法以外には使用しないでください。
- ・記載内容は、現時点で入手できた資料や情報にもとづいて作成しておりますが、今後法律、規則等の改正、新たな知見及び試験等により改正することがあります。
- ・このSDSは、日本国内においてのみ適用するものとします。
- ・PRTR該当物質については、1, 2種は1%以上、特定1種0.1%以上の場合に対象となります。
- ・PRTR2種については、国(事業所管轄大臣)への報告は不要です。